

2022年8月23日

関係各位

株式会社パテント・リザルト

【米国】建設機械の部品関連技術 特許総合力 トップ3はコマツ、CATERPILLAR、ESCO GROUP

弊社はこのほど、2022年6月末までに米国特許商標庁で公開された「建設機械の部品関連技術」について、特許分析ツール「Biz Cruncher」を用いて参入企業に関する調査結果をまとめ、レポートの販売を開始しました。

近年、米国では連邦議会にてインフラ投資を加速する法案が成立されており、建設機械のさらなる市場拡大がみこまれています。本ランキングでは、米国特許商標庁で公開されている「建設機械の部品関連技術」全般について、個別特許の注目度を得点化する「パテントスコア」をベースに、特許の質と量から総合的に見た評価を行いました。

集計をした結果、「総合力ランキング（注1）」は、1位 **コマツ**、
2位 **CATERPILLAR**、3位 **ESCO GROUP**となりました（表1、図1）。

【建設機械の部品関連技術 特許総合力トップ5】

表1

順位	企業名	総合力 (権利者スコア)	有効特許件数	個別力 (最高スコア)
1	コマツ	2,654.5	500	86.6
2	CATERPILLAR	2,448.1	553	83.3
3	ESCO GROUP	1,513.6	94	88.9
4	日立建機	1,014.0	227	77.4
5	DEERE & CO	592.6	200	73.9

1位 **コマツ**の注目度の高い特許には、「車体が大型化することを抑え、複数の排気ガス処理装置を搭載した作業車両」や「操作作業中の視点移動を少なくし、作業効率を向上させた建設機械の表示システム」などが挙げられます。

2位 **CATERPILLAR**の注目度の高い特許には、「建設機械に使用されるバケットやブレードに装着する耐摩耗部品（GET）の信頼性を高める技術」や「重量測定の計算精度を向上させたペイロード監視システム」などが挙げられます。

3位 **ESCO GROUP**の注目度の高い特許には、「掘削機などに使用される摩耗要素を固定するためのカップリング組立体」や「掘削バケット等の掘削用前縁部を保護するための摩耗アセンブリ」などが挙げられます。

4位 **日立建機**は「作業機械の周囲に存在する障害物を監視するための周辺監視装置」などが、5位 **DEERE & CO**は「特定された土壤圧縮に基づいて、動作制御信号を生成することができる車両制御システム」などが注目度の高い特許として挙げられます。

6位以下には**クボタ**、**コベルコ建機**、**住友建機**などがランクインしています。

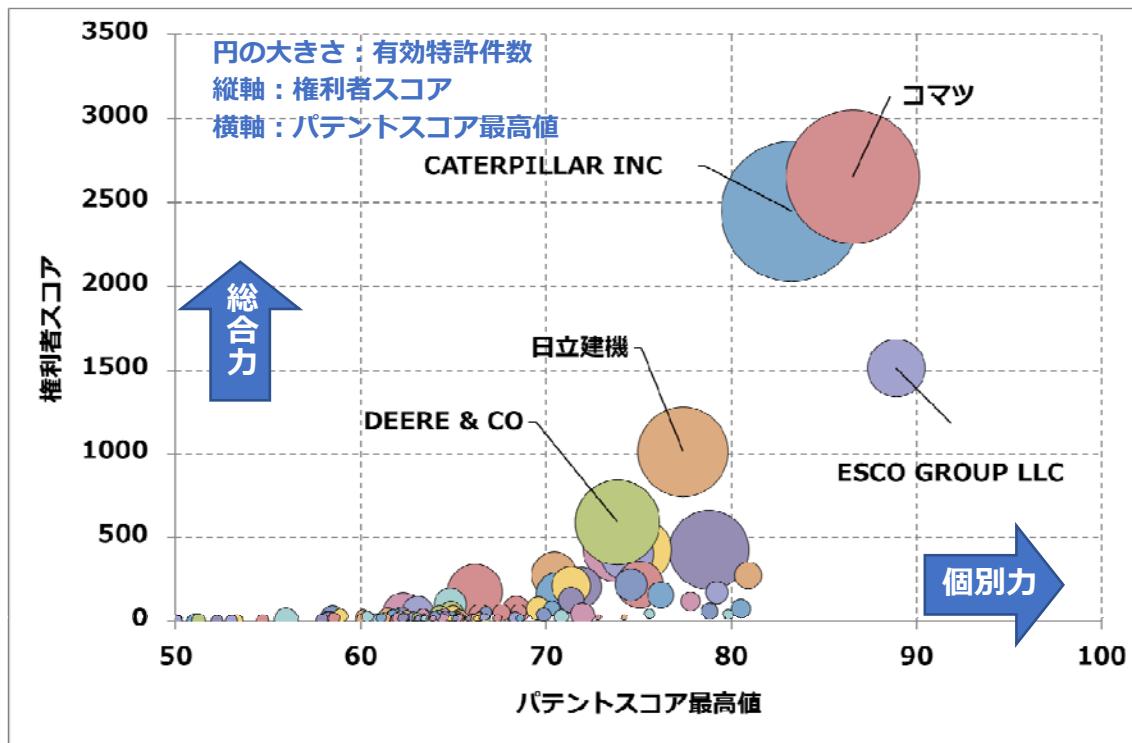


図1

本分析の詳細につきましては、特許・技術調査レポートの「【米国】建設機械の部品関連技術」にてご覧いただけます。

(注 1) 総合力の評価では、個別特許の注目度を得点化する「パテントスコア」を機関ごとに集計し、パテントスコアが 50 点以上のものを合算しています。50 点以上のものだけを集計している理由は、パテントスコアが低くても特許件数が多いことによって総合力が上がってしまうことを防ぐためです

【調査対象の特許群について】

2022 年 6 月末日までに米国特許商標庁で発行された特許が対象。企業等は権利者ベースで集計しています。

【価格】

内容	価格(税抜)	納期
特許・技術調査レポート	10万円	5営業日
個別企業分析 (レポート追加オプション)	1～5社まで (社数に関わらず同一価格)	+ 20万円
	6社目以降、1社当たり	+ 4万円

※個別企業分析の対象企業は、特許総合力上位企業または任意にご指定可能です。

※レポートは弊社データベースにおける最新の収録範囲に基づき作成致します。そのため、ご発注のタイミングによっては上記ランキングと順位、値が異なる可能性があります。

【納品形態】

冊子1冊。CD-ROMにレポートのPDF、分析に使った特許リスト(Excelファイル)を収録。レポートの収録内容およびサンプルは下記のリンク先をご参照ください。

<https://www.patentresult.co.jp/report/index.html>

<< 本件に関するお問い合わせ先 >>

株式会社パテント・リザルト 事業本部 営業グループ

Tel : 03-5802-6580、Fax : 03-5802-8271

ホームページ URL : <https://www.patentresult.co.jp/>